

令和6年カシノナガキクイムシ モニタリング調査結果

調査地点 : 昨年と同じ28地点

トラップ設置時期 : 7月1、2日～7月29、30日

調査方法 : 各地点にカシノナガキクイムシの集合フェロモンをつけたトラップを設置し、1ヶ月後に回収して捕獲された成虫の数を調べた。

- ・上記に追加して、上ノ国町に2地点設置した（7月10日～8月6日）。

調査結果

- ・今年度は15地点で119個体が捕獲された。昨年度は5地点で17個体が捕獲されたので、地点数は3倍に、捕獲数は7倍に増加。
- ・今年度の特徴として捕獲地域が北東に約30km拡大し、知内町、木古内町で初めて捕獲された。
- ・捕獲地点の周辺では被害木が発生するおそれがあるので重点的な探索が必要。

共同研究機関

北海道森林管理局、道総研森林研究本部林業試験場、北海道

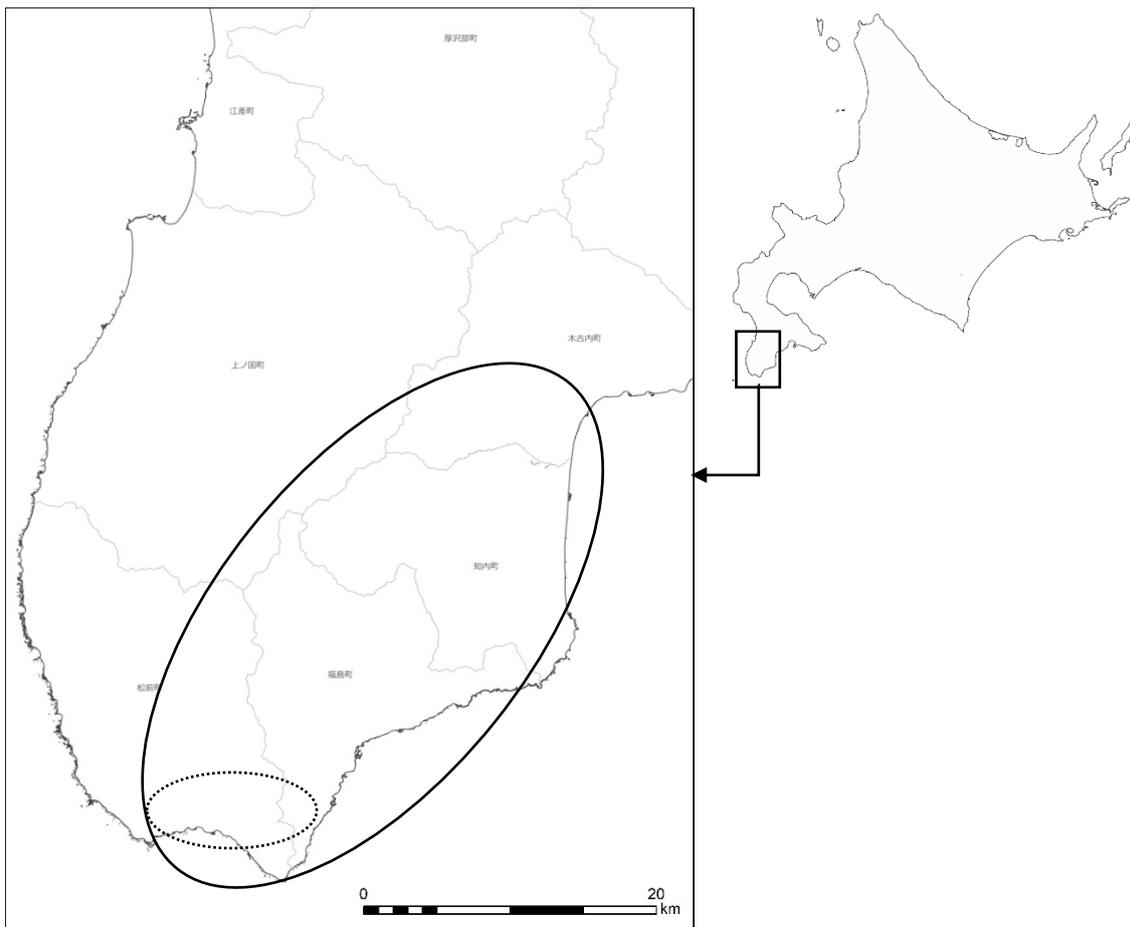


図-1 令和6年フェロモントラップ調査結果。楕円は捕獲地点の外郭（令和6年は実線、令和5年は点線）